

# ★アースデイ東京2016★オフィシャル・トークステージ★ “Be the Shift!”セッションズ

2016.4.23(土)24(日) @代々木公園けやき並木特設テント

**資** 源枯渇や地球温暖化、そして生物多様性の危機が叫ばれるなかで、世界では今、テロや紛争、軍拡を伴った示威行動や侵犯行為が頻発し、また各国で右傾化の傾向が強まっています。それらが主義主張の違いや国家の覇権争い、人種や宗教の対立と捉えられるのであれば、協議や停戦交渉、仲裁によって和解に至る可

能性もあるのでしょうか。しかしそれが「成長の限界」を超えた人類による奪い合いの始まりとしたら、平和への願いや話し合いで解決できる課題ではありません。『Be the Shift!セッションズ』では、地球の危機を見据えたくらうで、私たち自身が環境破壊の、そして対立激化の元凶となっている「消費文明」から離脱する具体策を探ります。

## 1日目 4月23日(土) = 地球の危機を見据える日

私たちが棲む地球の危機について、第一線で活躍する識者を一堂に集め、テーマ別にその現状を見つめます。

### 11:00~ キーノート・プレゼンテーション

**【案内役】:**◎谷崎テトラ氏(ワールドシフト・ネットワーク・ジャパン代表)  
一般社団法人ワールドシフト・ネットワーク・ジャパン代表で、2001年、アースデイTOKYOの立ち上げにも関わった谷崎テトラ氏から、「持続可能で平和な社会」へ文明の転換を図る必要性について、レクチャーして頂きます。

### 12:15~ 資源の枯渇が食料危機に直結する

良質で安価に採掘できる化石燃料がピークアウトすること、生活に欠かせない真水が世界的に激減することを踏まえて、農業を捨てて食料を輸入に頼ろうとする日本の方向性がどれだけ危ういかを浮き彫りにします。

**【案内役】:**◎白井和宏氏(市民セクター政策機構)  
**【ゲスト】:**◎大場紀章氏(エネルギーアナリスト)◎吉村和就氏(グローバルウォーター・ジャパン)◎染谷ゆみ氏(TOKYO油田2017)

### 13:30~ 人類の存亡に係る?生物多様性の危機

生物多様性がなぜ大切かを再確認した上で、日本の森と種子の現状を学び、国際会議ではどのような検討が行われているか、日本の地域ではどのような取り組みが試みられているか、その潜在的な危機を共有します。

**【案内役】:**◎古沢広祐氏(國學院大学教授)  
**【ゲスト】:**◎伊藤博隆氏(自然環境復元協会)◎荒井紀人氏(CSOピースード)◎坂田昌子氏(国連生物多様性の10年市民ネットワーク)

### 14:45~ 地球温暖化を止められるのは誰だろう

温室効果ガスによる気候変動とその影響の近未来予測を直視し、その対策について国際社会と日本政府の違いを比較した上で、さらに原発による対応の限界と再生可能エネルギー普及の可能性を再確認します。

**【案内役】:**◎江守正多氏(国立環境研究所)  
**【ゲスト】:**◎山岸尚之氏(WWFジャパン)◎桃井貴子氏(気候ネットワーク)◎竹村英明氏(市民電力連絡会)

### 16:00~ 特設セッション:渋谷区長と考える気候変動

**【メインゲスト】:**◎長谷部健氏(渋谷区長)  
地球温暖化の防止に、日本の市民はどう貢献できるのか。東京屈指の「国際都市」であり、アースデイ東京の開催地でもある渋谷。その区長である長谷部健氏を招いて、あらゆる取り組みの可能性を探ります。

**【案内役】:**◎清水イアン氏(350.org Japan)  
**【ゲスト】:**◎古野真氏(350.org Japan)◎山岸尚之氏(WWFジャパン)◎ニコラ・ルー氏(仏環境研究者)

## 2日目 4月24日(日) = ソリューションを示す日

次世代を担う若者世代が、地球の危機を包括的に解決するイノベーションの選択肢を示します。

### 11:00~ 金融リスクと地球温暖化:ダイベストメントって何?

世界規模で活動している国際環境 NGOのA SEED JAPANと350.orgが、ファイナンスの観点から、市民ひとり一人が参画できる気候変動対策「ダイベストメント」について、提案します。

**【案内役】:**◎清水イアン氏(350.org日本)  
**【ゲスト】:**◎土谷和之氏(ASEED JAPAN)◎夫馬賢治氏(ニューラル)◎古野真氏(350.org日本)◎江守正多氏(国立環境研究所)

### 12:15~ 特設対談:辻信一氏+α

**【案内役】:**◎辻信一氏(文化人類学者・環境運動家)  
この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。この文章はダミーです。

### 13:30~ アグロエコロジー:農と食で暮らしと地域を立て直す

生態系との共生を図る農を中心に、暮らしや社会のあり方を問い直すアグロエコロジーについて、その概略を解説した上で、世界的な潮流とアメリカの都市での実践例、日本での馬耕復活を交えた取り組みを示します。

**【案内役】:**◎小口広太氏(日本農業経営大学校)  
**【ゲスト】:**◎加藤大吾氏(都留環境フォーラム)◎石原謙治氏(グリーンピース・ジャパン)◎堀口博子氏(エディブル・スクールヤード・ジャパン)

### 14:45~ ギフトエコノミー:サバイバルの経済から愛の経済へ

持続不可能な市場経済の限界を再認識した上で、オルタナティブなシステムである贈与経済の可能性を探るべく、ストックマーケット・無銭旅行・カルマキッチンの実例を紹介いたします。

**【案内役】:**◎ソーヤー海氏(共生革命家)  
**【ゲスト】:**◎神澤則生氏(トージバ・ALUMONDE あるもんで)◎Lili氏◎大沼愛氏(無銭旅行)◎竹田真弓氏(ギフト経済ラボ)

### 16:00~ 総括セッション:Be the Shift! アースネイティブ宣言!

トークイベントを含めたアースデイ東京2016の関係者を総動員して、それぞれの「Be the Shift! アースネイティブ宣言!」を示して頂き、イノベーションの選択肢について、ともに語ります。

※プログラムや時間帯、登壇者は都合により変更することがあります。  
※ステージの模様は動画&写真でネット公開させていただきます。



### 【連動企画】:登壇者へ収穫した新米で恩返し!アースデイ“Be the Shift!”田んぼ

平和な社会を望むなら、なにより持続不可能な市場経済からのフェードアウトが必要でしょう。消費文明に抗う意味でも、まずはお米を作ってお裾分け。拠点は都心から60分にある近場の田んぼです。“Be the Shift!”ということで、お金に頼らないサブシステムの環を拡げます。米づくりは、横浜市都筑区の田んぼにて開催しています。メンバー募集!

【お問い合わせ】:取材など開催内容に関するご質問はお気軽にお問い合わせください。

アースデイ東京2016実行委員会事務局

東京都渋谷区道玄坂1-15-3 プリメーラ道玄坂604 T.03-6455-3702 F.03-6455-3703 M.office@earthday-tokyo.org

